



# BEAUTY KADAN

ホールディングス

## 第29期 年次報告書

2024年7月1日～2025年6月30日

証券コード：3041

### 目次

---

|             |      |
|-------------|------|
| 株主の皆様へ      | P3-5 |
| IRインフォメーション | P6   |
| 事業紹介        | P7-9 |
| 決算のご報告      | P10  |
| 株式の状況／会社概要  | P11  |



## 生花卸売事業

生花卸売事業を担う子会社マイ・サクセスにて、国内外の生産者・卸売市場などから、顧客ニーズに合った商品（生花）をタイムリーに仕入れ、主に生花店や葬儀関連会社に販売しています。



## 生花祭壇事業

生花祭壇事業を担う各営業拠点では、主に葬儀関連会社に対し、生花祭壇や供花等、葬儀における主要商品の設営までを含めた提供を行っております。



## ブライダル装花事業

生花事業の豊富な経験を活かし、食卓の一輪の花から企業様向けのギフトフラワーまでフレッシュな花と緑をご提供している生花小売業と、ブライダルにおけるブーケや会場装飾、イベントでの生花ディスプレイ等を子会社のビューティ花壇西日本を通じ、展開しています。

本業及び関連領域への  
経営資源の投下を一層図りながら、  
利益ある持続的成長を  
目指してまいります。

代表取締役社長 舩田 正一



当期(2025年6月期)の営業概況について  
教えてください。

トップラインの成長を維持しながら、  
利益の圧縮幅を一定レベルに  
収めることができました。

当期の連結売上高は、コア事業の柱の1つである生花祭壇事業で葬儀単価の持ち直し傾向が継続したことや、もう1つの柱である生花卸売事業で相場が上昇したこと等により、前期比8.9%増の76億2百万円となりました。一方、花卉卸値の上昇要因ともなった気候変動の影響、特に2024年夏場から高温が続いたことは、利益面にも影響を及ぼす形となりました。その結果として花卉の原価率が当初想定よりも1.5ポイント上昇したことや、人事制度を見直してエリア別調整手当を導入し人件費が上昇したこと等により、当期は5百万円の営業損失（前期は84百万円の利益）計上を余儀なくされました。尚、ボトムラインの親会社株主に帰属する当期純利益では、連結子会社であった（株）SHFの株式譲渡に伴う特別利益を計上したこと等により、前期比50.6%増の42百万円となりました。

このように誠に遺憾ながら、当期では利益面で苦戦を強いられる結果となった訳ですが、他方、業界全体として花卉の安定調達に厳しい中で5百万円の営業損失にとどめられたことは、従前より取り組むグループ内調達の取り組みが一定の効果を働かせているものと前向きに捉えています。具体的に（株）アグリフラワーでは、生花祭壇事業で使う菊類を主とした花卉の生産が進んでいます。当期では予期せぬ連作障害の影響もありましたが、グループ内の花卉調達の割合





は着実に増え続けています。今後、農地所有適格法人の要件をも満たす同社の生産能力強化を一層図り、原価率の安定化に努めていく所存です。



中期経営計画(2025年6月期~2027年6月期)  
初年度の進捗状況について教えてください。

## 持続可能なビジネスモデル構築のための 取り組みが着実に進行しています。

気候変動の影響を大きく受けた当期の事業環境や経営成績が物語るように、従前ビジネスの延長線上のままで成長路線を描くことは非常に難しいものがあります。そうした中、持続可能な事業に持っていけるようグループ全体での組み立て、ないしはそのための土台づくりといったことが中計初年度から着実に進んでいると手応えを感じています。

当中計で掲げる3つの重点戦略それぞれにおいて、まず「経営基盤の強化」では、コアビジネスである花卉関連領域

へ投下資本を今後ある程度集中させていくべく、加えてベストオーナー的な観点の下、前述のようにグループ会社であったシステム開発会社の(株)SHFを売却すると共に、液肥製造会社である(株)南産業を完全子会社化しました。これにより、農業部門での生産拠点拡充やクロスセルによる売上拡大、地域密着型経営の推進を図っていく方針です。またこれは、既存生産地の活用強化および循環型農業の構築という、当中計の戦略と合致する取り組みでもあります。

続いて「各事業の売上拡大(グループ収益力の強化)」については、冒頭申し上げたように、コア事業である生花祭壇事業及び生花卸売事業とも、中計目標に向けて順調な進捗を示すことができていると見ています。生花祭壇事業では、新規拠点開設によるエリア展開が奏功しています。生花卸売事業でも、現在の相場感からこの後の中計残り期間中での一層の続伸が期待されます。尚、当期に(株)SHFを事業譲渡したことで、中計2年目(2026年6月期)の売上が当初想定よりも約4億円ほど目減りすることとなりますが、M&Aは引き続き積極的に検討していく方針です。コア領域強化に資するM&Aを中計2年目~3年目においても機動的に組み込みながら、最終年度目標に近づいていきたいと考えております。

そして3つ目の「サステナビリティ経営の推進と企業価値向上」の取り組みでは、2025年4月より京都大学との間で受託研究契約を締結の上、使用済みの菊花茎からセルロースを抽出し、プラスチックや紙類、繊維素材などへの応用を目指す研究委託を開始しました。本研究では、葬儀装飾等で使用された菊花を回収し、廃棄されるはずであった花材から、セルロースを効率的に抽出する方法の確立を目指します。抽出されたセルロースについては、プラスチック類・紙類・織

維類等の代替品への活用を想定しており、再資源化や循環型利用が可能な高付加価値素材への展開が期待されます。



現在のホールディングス体制に移行してから1年半強が経過しましたが、新体制の滑り出し具合をどのように見えていますか。

## 今後の各社の躍進が期待されるところであります。

ホールディングスの親会社として各グループ会社の経営がある程度それぞれに任せる中、各社の経営陣においてはこれまで以上のスピード感と責任感を携えて、各々の事業計画や人事制度立案へ積極的にあたってもらえています。忬度抜きに大変頼もしく感じています。ホールディングス体制移行における1つの目的あるいは理想であった、若い人々への様々なマネジメント経験の機会提供も果たされていると思われる、不遜ながらも、今後の各社の歩みに大いに注目されるところであります。



株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

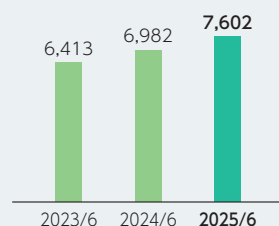
## 気候変動による影響へしっかりと対応できるようなグループの構築に努めてまいります。

以上のような事業環境認識並びに戦略方針等を踏まえ、中計2年目となる2026年6月期では、連結売上高77億円、営業利益1億20百万円（対売上高比率1.6%）、経常利益75百万円（同1.0%）、親会社株主に帰属する当期純利益40百万円（同0.5%）の達成を目指してまいります。気候変動はアンコントロールナブルな部分ではありますが、それがもたらす影響に対してはグループ全体としてしっかりと対応していきながら、中長期的に利益を確保できるよう取り組んでまいりたいと考えております。またその中においては、株主優待制度の拡充等を含め（➡P6「IRインフォメーション」ご参照）、株主様への還元も責任をもって果たしてまいりたいと考えております。今後とも変わらぬご支援の程を何卒よろしくお願い申し上げます。

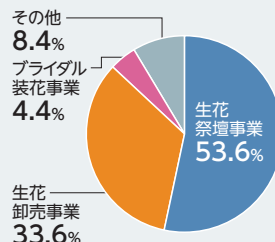
### 財務ハイライト

#### 売上高

（単位：百万円）

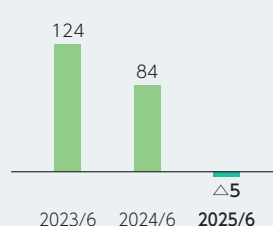


#### セグメント別売上高構成比



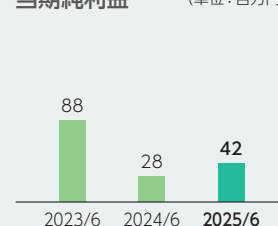
#### 営業利益

（単位：百万円）



#### 親会社株主に帰属する当期純利益

（単位：百万円）



●● 株主優待制度の内容変更に関するお知らせ ●●

～地域とともに「食」の恵みを届ける、産地連携の取り組み～

当社では株主様の日頃のご支援に感謝の意を込めて、地域の特色やグループ事業を通じてお楽しみいただける株主優待制度を設けております。

その上で今般、当社が中期経営計画に基づき推進する農業分野への戦略投資等の方針と連動し、株主の皆様と当社が本社を置く熊本県の魅力を共有できるような優待内容とすべく、2025年6月30日現在の株主名簿に記載された株主様を対象に、熊本県産米（5kg）の贈呈を優待内容として導入することを決定いたしました。贈呈時期

は2025年11月中旬以降を予定しております。

なお本件は、優待品の品質と安定供給を確保するため、熊本県山鹿市の指定農家「角田農園」と、株主優待向けの米に関する売買契約を締結し、実現したものであります。また、当社中期経営計画における重点テーマの一つである「地域の魅力を活かした事業展開」および「農業分野への戦略的投資」に基づく取り組みでもあります。本取り組みを通じて、当社は地域社会とともに「花と食」を柱とするライフスタイル価値の提供を推進してまいります。

優待内容①

熊本県産米（新米）

当社グループと関連のある米農家と連携し、産地直送のお米を贈呈します。



（イメージ）

| 保有株式数  | 優待内容         |
|--------|--------------|
| 200株以上 | 熊本県産米（新米）5kg |

優待内容②

グループ会社（株式会社THE MOMENT：ザ モーメント）が運営するフレンチ・鉄板焼きレストランのディナー招待券



（イメージ）

THE MOMENT...  
ウェブサイト  
<https://www.themoment.jp/>



Instagram  
<https://www.instagram.com/moment1636/>



| 保有株式数    | 優待内容              |
|----------|-------------------|
| 2,000株以上 | ディナー招待券 20,000円相当 |

## 生花祭壇事業

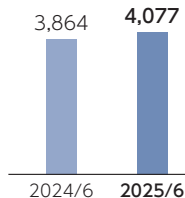
生花祭壇事業の売上高は、40億77百万円（前期比5.5%増）となりました。厚生労働省「2024年人口動態統計月報年計（概数）の概況」によりますと、2024年の年間死亡者数は1,605千人と推計され、高齢化社会を背景に増加傾向にあります。経済産業省「特定サービス産業動態統計調査」によると、2024年7月から12月までの期間において売上高は前期比で増加、取扱件数は横ばいで推移し、葬儀単価は持ち直し傾向で推移しました。（同統計調査は2024年12月をもって公表が終了しております。2025年1月から6月の業界動向に関する公的な統計データは現時点で存在しないため、当社では自社の実績

に基づき、前期比で増収を維持しており葬儀単価の持ち直し傾向が継続しているものと考えております。）

このように、葬儀業界全体としては市場の拡大傾向が続いているものの、「家族葬」「密葬」「一日葬」などの小規模葬儀の普及により、葬儀単価は全国的に下落傾向にあります。こうした状況を踏まえ、当社では中期経営計画に基づく各種戦略を推進するとともに、葬儀の小型化に対応した新たなサービスの展開や新商品の投入などに取り組んでまいりました。その結果、売上は堅調に推移したものの、原材料費や人件費の上昇等の影響を受け、営業利益は2億18百万円（前期比34.4%減）となりました。

### 売上高\*

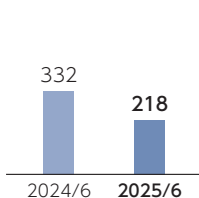
（単位：百万円）



\*外部顧客への売上高

### セグメント利益

（単位：百万円）



### 中期経営計画下における主な事業戦略ポイント

#### (株)ビューティ花壇東日本

- 競争力のある切花の調達
- 人材獲得（人材不足解消）
- 事業所展開（リードタイム短縮による対応力アップ）
- 新企画・新商品開発
- 小売・テナント展開

#### (株)ビューティ花壇西日本

- 新規顧客獲得
- 人材育成
- 事業所展開（関西・中四国・九州へのエリア展開）
- 新商品開発

#### (株)花時

- 既存顧客の売上維持と新規顧客獲得
- 人材育成
- 卸売部門強化
- 小売部門強化

### サステナビリティ経営の推進と企業価値向上にむけたアクション

使用後、回収

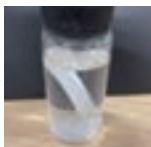
セルロース抽出



生花祭壇



廃棄花材



抽出されたセルロース

プラスチック類・  
紙類・繊維類等  
の代替品へ

当社では、環境負荷低減に向けた取り組みの一環として、各大学・機関との間で環境配慮型商品・サービスの開発検討を継続しています。当期では2025年4月より、京都大学との間で受託研究契約を締結の上、使用済みの菊花茎からセルロースを抽出し、プラスチックや紙類、繊維素材などへの応用を目指す研究委託を開始しました。また足元の同年8月からは、ゼオライト複合体を活用した菊の栽培資材の開発を目的に、法政大学と共同研究契約を締結しました。本研究では、低コストかつ高機能な園芸資材の製品化と知財取得も視野に入れています。



## 生花卸売事業

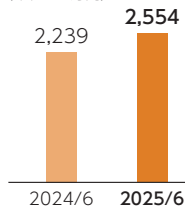
生花卸売事業は、100%子会社であるマイ・サクセス株式会社において、これまで進めていた業務効率化に加え、当社グループとしての更なる競争力強化を図っておりますが、当期間におきましては、天候や需給動向の影響により相場の変動が大きく、期中を通じて不安定な市況が続きました。前半は価格の上昇が収益に寄与したものの、後半には相場が軟化する局面も見られました。こうした環境下においても、取扱数量の拡大や販売体制の強化などに取り組んだ結果、売上高は25億54百万円（前期比14.1%増）となりました。

東京都中央卸売市場「市場統計情報」（2025年6月）

によると、2024年7月から2025年6月までの切花累計の取扱金額は613億32百万円（前期比0.1%増）、数量では725百万本（前期比3.4%減）と単価は上昇傾向で推移いたしました。

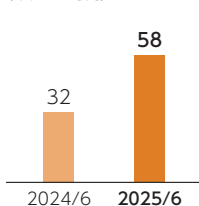
このような状況の中で、当事業では引き続き生花卸売事業（国内流通）と生花祭壇事業とのシナジー追求を図りながら、販売価格への適正な転嫁、取扱品目の見直し、ならびに販管費のコントロールに取り組んでまいりました。これらの施策により原価上昇の影響を一定程度吸収し、営業利益は58百万円（前期比77.9%増）となりました。

売上高\*  
(単位：百万円)



\*外部顧客への売上高

セグメント利益  
(単位：百万円)



### 中期経営計画下における主な事業戦略ポイント

#### マイ・サクセス(株)

- 既存売上の安定・底上げ
- 新商品の構築(産地開拓)
- 中長期を見据えたM&A・事業継承による事業拡大(仲卸/商社)

#### (株)アグリフラワー

- 既存生産地での安定した生産と量の増大
- 生産力増強
- 人材確保・教育
- 収益基盤の増強による経営の安定





## ブライダル装花事業

ブライダル装花事業の売上高は、1件あたりの単価が回復（上昇）傾向にあったものの、件数が減少したため、3億35百万円（前期比5.0%減）となりました。

少子化や未婚化に伴い婚姻件数は減少を続けており、加えて挙式を行わない「ナシ婚」の広がりにより、従来型の挙式スタイルへの需要も変化しています。

一方で、晩婚化による単価上昇やパーソナライズ志向の浸透、体験価値を重視する層の増加により、ブライダル市場は質を重視する方向へと移行し、一定の需要を維持してきました。

その中で新型コロナウイルスの影響により挙式需要は一時的に大きく減少しましたが、現在は少人数・高付加価

値型を中心に、回復基調で推移しています。

このような状況の中、同事業では関西・九州エリアにおける既存顧客・エリアへの深掘りによる受注増、同エリアでの新規取引先拡大、リテール部門の売上拡大・利益率改善に取り組んでまいりましたが、売上減、原価や人件費高騰の影響を受け、営業損失は21百万円（前期は2百万円の損失）となりました。

### 中期経営計画下における主な事業戦略ポイント

#### (株)ビューティ花壇西日本

- 新規取引先開拓
- 小売事業強化(リテール)
- プロデュース事業本格稼働
- ノベルティ売上強化(EC)
- 新商品企画
- 造園事業を成長軌道へ(造園)

## その他

その他の事業は、システム開発事業、冠婚葬祭に関する企画並びにコンサルタント業務、就労継続支援事業、農業、レストラン事業を行っております。当期においては、システム開発事業においてインボイス対応の特需があった前期との比較では減少した一方で、新たにレストラン事業が加わったこと等により、売上高は6億34百万円（前期比

20.7%増）となりました。利益面では農業部門において連作障害に伴う生産量減少の影響等により営業損失は29百万円（前期は2百万円の損失）となりました。

なお、システム開発事業を担っていた株式会社SHFの全株式を、2025年6月30日付で譲渡しております。

### 中期経営計画下における主な事業戦略ポイント

#### 葬儀業

##### (株)セレモニーサービス

- 新サービスによる売上UP
- 既存会館の認知度向上
- 人材獲得・教育

#### 就労継続支援事業

##### (株)キャリアライフサポート

- 請負売上UP
- 業務効率化
- 労働力確保  
(利用者の出勤安定化のための生活面での援助)
- 職員支援力向上

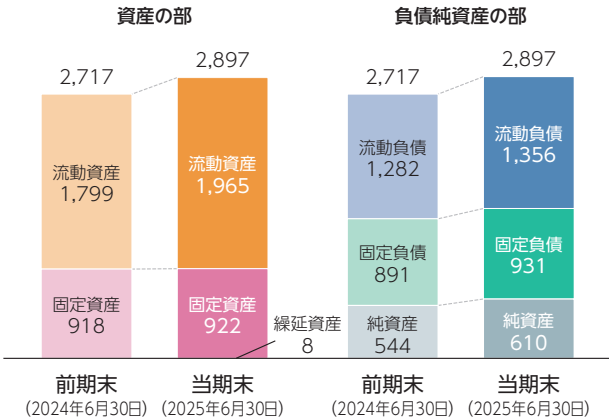
#### レストラン事業

##### (株)THE MOMENT

- 付加価値提供による競合店との差別化
- マーケティングと明確なコンセプトに沿った店舗展開
- CRM活動による店舗顧客の囲い込み
- 人材確保とスタッフ育成

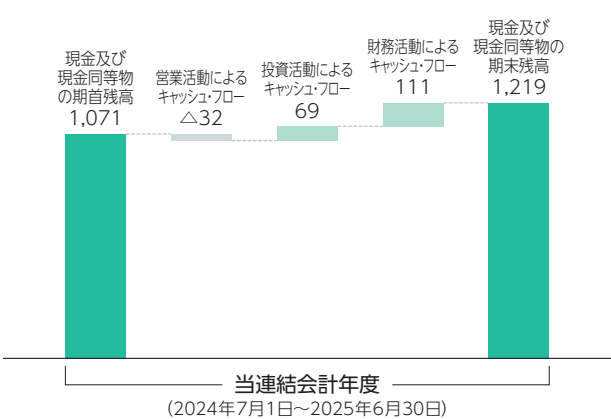
連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)



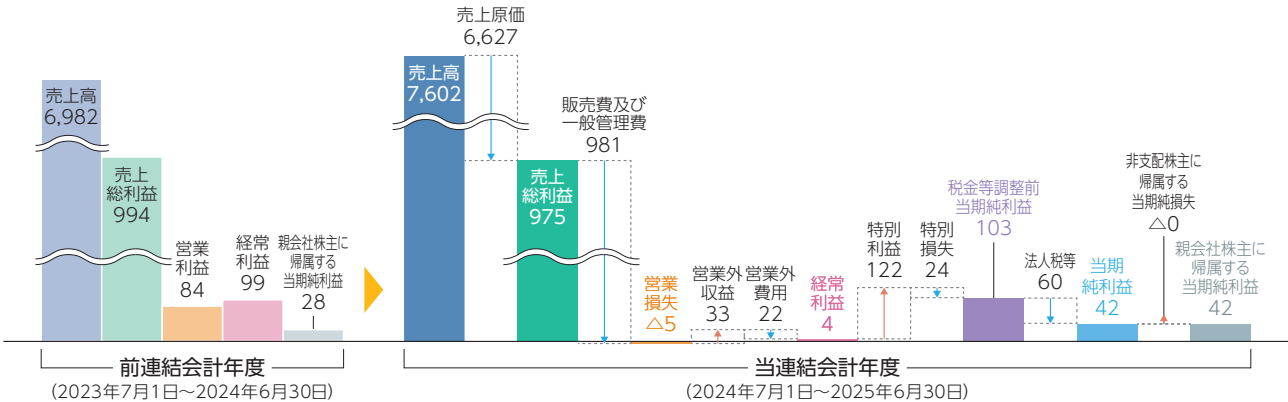
連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



連結損益計算書の概要

(単位：百万円)



財政状態

主に末払金、借入金の増加によって負債は1億13百万円増加したものの、利益剰余金の増加により純資産が66百万円増加した結果、自己資本比率は1.1ポイントアップ。

キャッシュ・フロー

当期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ1億48百万円増加し、12億19百万円となる。

損益

各事業の好調な推移の下、子会社株式譲渡による特別利益1億6百万円の計上があった一方、連作障害による農業部門の収益悪化や、コスト全般の上昇が利益面に影響を及ぼす。

株式の状況

|          |             |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 17,600,000株 |
| 発行済株式の総数 | 5,076,000株  |
| 1単元の株式数  | 100株        |
| 株主総数     | 7,158名      |

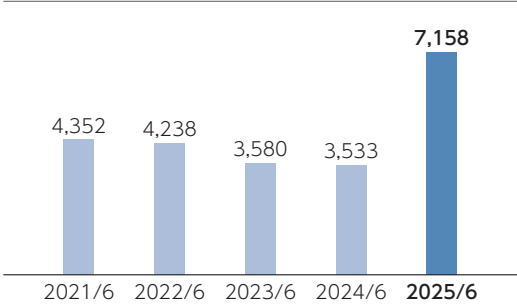
大株主(上位10名)

| 株主名         | 所有株式数(株) | 持株比率(%) |
|-------------|----------|---------|
| 株式会社MMC     | 910,000  | 22.22   |
| 三島 美佐夫      | 521,200  | 12.73   |
| 謝花 斉        | 79,400   | 1.94    |
| 株式会社河野メリクロン | 68,800   | 1.68    |
| 畑 美智子       | 56,600   | 1.38    |
| 河野 恵美子      | 46,200   | 1.13    |
| 医療法人仁泉会     | 45,100   | 1.10    |
| 森本 昌清       | 35,000   | 0.85    |
| LU CAISHEN  | 33,600   | 0.82    |
| 西島 麗奈       | 31,600   | 0.77    |

※当社は自己株式981,152株を保有しておりますが、上記の株主から除いております。

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株主数推移



会社概要

会社名 株式会社ビューティカダンホールディングス  
本社所在地 〒862-0967  
熊本県熊本市南区流通団地一丁目46番地  
TEL: 096-370-0004 FAX: 096-370-0005

事業内容 子会社の経営管理および付帯業務

創業 1974年5月1日

設立 1997年1月16日

資本金 213,240,000円

従業員数 15名(単体) 221名(連結)

関連会社 株式会社ビューティ花壇東日本 マイ・サクセス株式会社  
株式会社ビューティ花壇西日本 株式会社アグリフラワー  
株式会社セレモニーサービス 株式会社THE MOMENT  
株式会社花時 株式会社南産業  
株式会社キャリアライフサポート

役員 (2025年9月29日現在)

代表取締役会長 三島 美佐夫

代表取締役社長 舩田 正一

専務取締役 三島 まりこ

取締役 田口 絹子

取締役 柳田 晋介

取締役 上原 直樹

取締役 新改 敬英\*

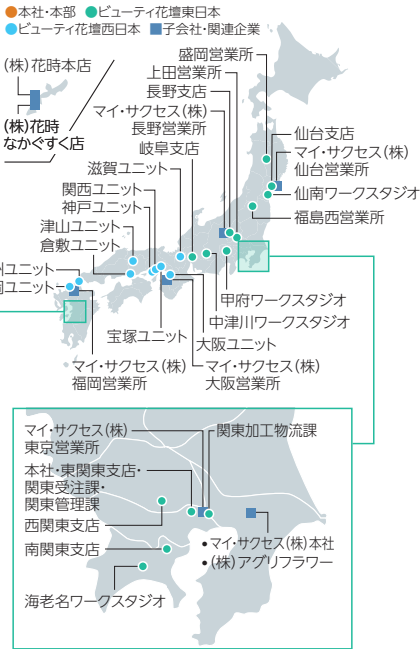
常勤監査役 加藤 研一\*

監査役 宮田 房之\*

監査役 吉永 賢一郎\*

※(社外)

営業拠点 (2025年9月29日現在)



|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 毎年7月1日から翌年6月30日まで                                                                                                                                                                                    |
| 定時株主総会                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 毎年9月開催                                                                                                                                                                                               |
| 基準日                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 定時株主総会：毎年6月30日<br>期末配当金：毎年6月30日<br>※そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日                                                                                                                                       |
| 株主名簿管理人                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                                                                                                                                                    |
| 株主名簿管理人<br>事務取扱場所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                                                                                                                                                              |
| 郵便物送付先                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部                                                                                                                                                       |
| 電話照会先                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 0120-782-031                                                                                                                                                                                         |
| <p>●インターネットホームページ<br/> <a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a></p> <p>■株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について<br/> 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座を開設されていない株主様は、下記の【特別口座について】をご確認ください。</p> <p>■特別口座について<br/> 株券電子化前に「[ほふり]」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、三井住友信託銀行株式会社(0120-782-031)にお願いいたします。</p> |                                                                                                                                                                                                      |
| 公告の方法                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 下記当社ホームページに掲載して行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。<br>●公告掲載URL:<br><a href="https://www.beauty-kadan.co.jp/ir/koukoku.html">https://www.beauty-kadan.co.jp/ir/koukoku.html</a> |
| 上場証券取引所                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 東京証券取引所スタンダード市場                                                                                                                                                                                      |
| 証券コード                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 3041                                                                                                                                                                                                 |

**BEAUTY  
KADAN**  
ホールディングス

〒862-0967  
熊本市南区流通団地  
一丁目46番地  
TEL 096-370-0004  
FAX 096-370-0005  
<https://www.beauty-kadan.co.jp/>



この冊子は環境保全のためペジタブプリンキとFSC認証紙を使用しています。

## 株主優待制度のお知らせ

当社では株主様の日頃のご支援に感謝の意を込めて、地域の特色やグループ事業を通じてお楽しみいただける株主優待制度を設けております。お米(5kg)、長期優待(熊本の特産物)につきましては、11月中旬以降の発送予定です。

### 株主優待

毎年6月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された、200株以上を保有する株主様に以下の優待を実施いたします。

#### ●株主優待内容

##### (1)熊本県産米(新米)の贈呈

| 保有株式数  | 優待内容          |
|--------|---------------|
| 200株以上 | 熊本県産米(新米) 5kg |



##### (2)グループ会社が運営するフレンチ・鉄板焼きレストランの招待券

| 保有株式数    | 優待内容                 |
|----------|----------------------|
| 2,000株以上 | ディナー招待券<br>20,000円相当 |



#### THE MOMENT

<https://www.instagram.com/moment1636/>



### 長期保有株主優待

#### 3年以上(2022年6月末以前より)継続して

当社株式を同一株主番号にて保有され、  
かつ毎年6月末時点で**1,000株以上**保有の株主様

下記の基準で熊本のおすすめ特産品を進呈。※画像はイメージです。

|              |                                               |
|--------------|-----------------------------------------------|
| 1,000株以上の株主様 | <b>3,000円相当の熊本おすすめ特産品</b><br>※3年間継続して1,000株以上 |
| 5,000株以上の株主様 | <b>5,500円相当の熊本おすすめ特産品</b><br>※3年間継続して5,000株以上 |



◀3,000円  
(送料込)相当  
大人気!  
2店舗の商品  
ちょこっとセット



◀5,500円  
(送料込)相当  
阿蘇を感じる!  
夕食もりもり  
セット

2025年6月30日現在の株主名簿に記載された株主様への贈呈は最後に、長期保有株主優待制度は終了いたします。

株主優待の詳細は、当社ホームページのIR情報内「株主優待」をご参照ください。  
<https://www.beauty-kadan.co.jp/ir/benefit.html>